

レクリエーション かながわ

スコール

(S C O L E)

発行日 平成13年3月31日
 発行 特定非営利活動法人
 神奈川県レクリエーション協会
 編集 広報委員会
 事務局 〒221-0855
 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1
 神奈川県立スポーツ会館内
 電話 (045) 320-2430
 FAX (045) 320-0640

心豊かに遊びをあそぶ



ライフデザインの考え方

「人間は自分になろうとするものになる」という目的主義、「今ここに存在する自分は、かってなろうとしたものだ」という自己責任主義、「生きて加齢することは成熟することだ」という楽天主義。これがライフデザイン（人生設計）の「三種の神器」であるという。

では、なんのためにライフデザインをするかと問われれば「元気な人生を過ごすため」と答えたい。

人は無意識に「心の習慣」を繰り返している。愚痴っぽい人は愚痴っぽい習慣を、よく笑う人は笑う習慣を気づかぬうちに生活様式にしてしまふ。私たちを取り巻く環境は常に移ろいでいる。ときには自分の心の習慣を見つめなおす行動が必要である。

ライフデザインとは心の習慣における「間の設定」である。

間がうまく設定された人生設計は、私たちが「元気」にしてくれる。元気な人は「張り」のある日常生活を送っている。この張りこそがライフデザインの目標である。

目標は人間の個性そのものである。人生は船に乗って航海する様なもの、見えざる港を求めて航海しようとするのがライフデザインなのである。

日本レク協会発行「レジャー・カウンセリング」より



寒川町レク協会
三上 悦子
この度、表彰の栄を賜り心より御礼申し上げます。現在、種目別八団体、会員六百名、連携を保ち活動して居り、「レクこそ生涯教育の最たるもの」と確信を持ち、反省と挑戦の心を大切にレクの発展に努力します。

相模原市レク協会
酒井昌一郎
このたびは受賞をさせていただき身の引き締まる思いです。レク活動30年、レクを軸に各種目の普及や他都市との交歓会、友好都市とのレク交流など、人と人とのふれ合いを大切に活動を進めて参りました。今後とも後世に残るレク活動の推進に向けて、意欲を燃やしています。



横須賀市レク協会
岸 正晴
表彰、心からお礼申し上げます。レク活動を始めて40年、横須賀市協会に携わって20年が過ぎました。この度の表彰も私にはなく、長い間サポートしてくれたスタッフに頂いたもの。今後一層の精進を心がけたいと思います。これからも市民の健康と笑顔づくりのため皆



さんの応援をお願いします。県フオーグダンス連盟
高橋 慎市
輝く21世紀の新春に表彰を受け感激の至りで身の引き締まる思いです。この受賞は多くの先輩諸氏のご指導と皆様方のご支援の賜物と深く感謝し心より御礼申し上げます。踊り続けて40数年間、今後も生涯学習として楽しく踊ってレクの輪を広げたいと思います。

レクリエーション活動普及振興表彰



加藤妃生子
この度は表彰を受け誠に有難く光栄に存じます。27年前に神奈川県を発祥地として、国内は勿論、海外に生涯スポーツを発展させて参りました。これからの「生きがい」を分かち合い、人間的絆を深めて社会の人々に貢献出来る喜びを考えて行きたいと思っております。



佐藤 節子
この度、受賞させて戴き心から感謝しております。これも一重に皆様のご指導の賜物と感謝致しております。レクの楽しさ面白さに魅せられて25年！結婚で例えると銀婚式であり、新世紀の節目でもあります。新たなスタートの始まりを市町村レクのパイプ役として精進し励んで参ります。



もう何十年も前の事です。屋外でバレーボール大会、屋内では民謡とが一緒に催されていました。この平塚市軽スポーツ協会主催の大会が、「レクとの出会い」でした。軽スポーツ協会は、現在私達ママさんバレーボールが所属する「平塚市レクリエーション協会」の前身です。スポーツができる環境・健康に感謝してチャリティ大会と銘うつ七夕杯大会も二十年目を迎えます。



「感謝」を忘れないスポーツ愛好者でありたいと願う昨今です。平塚市レク協会 藤田 早苗

私とレクとの出会い

私が街の中を歩ける仲間と一緒に歩き始めて十六年になります。それまでは山に一人で行くことが多かったのですが、川の再生運動に取り組み始めて、川の土手等の説明を聞きながらグループで歩く機会がありました。その楽しさを体験することができ、それではと、歩く団体を作った、月一回シリーズで歩き始めたのが、今日まで続いています。



この歩け歩け運動を続けていく中で、レクその他団体の方々とも知り合いになれ、世界が広がってきています。県歩け歩け協会 高坂 徹



私が学生の頃、地元建長寺で盆踊りの後、学校の先生がフオーグダンスを教えて下さったのが、きっかけで虜となり、主人が昭和二十三年頃より始めていたクラブに入会したのが出会いです。暫くの間休会しましたが、今はラウンド・スクエアと週二回踊っています。人の和を大切に皆で講習会、パーティと参加してよい汗を流し、ストレス解消に最適です。健康で元気でいられるのもダンスのお陰です。皆様も一緒に踊りませんか。素敵な音楽を聞きながら踊るなんて素晴らしい事でしょう。



自転車である理由ですか？よく聞かれますが、自慢できたわけではないんですよ。ただ「体育」が大嫌いだからです。とにかく、ほぼ全ての体育授業が苦手でした。特に球技が。先生方もきつと「あきらめ」の境地だったでしょうね。子供達の健康を考えたの教科だったのじゃない。申し訳ない。そんな体力のない体育嫌いが、自分のために探していた、たった一つの健康管理。それが自転車だったわけです。というわけで、今日も走ります！ 神奈川県サイクリング協会 佐藤 昌美

鎌倉市レク協会 山田千枝子

委員 会 活 動

【生涯スポーツ推進委員会】

12年度活動のまとめ

①調査・分析

市町村レク協に加盟する種目協会を調査。いかに市町村レク協に加盟出来るかを検討。

②生涯スポーツ指導者講習会開催

2月17日～18日江ノ島で開催。一日目、日レク講師を招いてのシンポジウムと実技講習会。

二日目、チャレンジ・ザ・ゲーム参加者72名・資格取得者45名。

13年度の活動予定

①日帰りでのニュースポーツ実施

グラウンドゴルフ・ターゲット

トバードゴルフの2種目予定。

②生涯スポーツ指導者講習会継続

③総合型地域スポーツ&レクリエーションクラブの資料収集。

【組織化推進委員会】

12年度活動のまとめ

①津久井町・城山町の町・町民の意向を聞き取り調査した。町民・地域の声の盛り上がりレク協会設立のポイントである。

②二町以外の未組織市町村等への活動は二町に大半の時間を割いた為十分な活動は出来ず。

13年度の活動予定

①津久井町・城山町の指導者の

ネットワークつくりと各種目団

体との交流や情報交換、レク協

会設立への働きかけを進める。

②二町以外の未組織市町村につい

ても県レク協会の窓口として、

協会設立の支援機能を図る。

③加盟レク協会の現状調査および

各種目団体の現状把握を進める。

【指導者養成委員会】

12年度活動のまとめ

・今年度の受講生は42名

・依頼講師35名

6月から10月の土日、計14回の講座を99%の出席率で全員修了。今後は、受講生へのフォローアップが課題である。

13年度の活動予定

平成13年度かながわレクスクールを、5月19日から9月29日までの全14回で開催する。

日程的に短期で難しいが、スタッフのホスピタリティーでカバーしていく。また、事業参加を含めた情報も提供しながら、カリキュラムの学習と同時に、現場での体験も重視、フォローアップにつなげて行く。

【広報委員会】

12年度活動のまとめ

「スコーレ」を4回発行。

42号 平成12年7月

43号 平成12年9月

44号 平成12年12月

45号 平成13年3月

13年度の活動予定

①「21世紀の声」特集の作成。

(会員の声を多く取材)

②「スコーレ」マスコットマーク

作成

③「スコーレ」年4回発行

46号 平成13年6月

47号 平成13年9月

48号 平成13年12月

49号 平成14年3月

【情報化推進委員会】

12年度活動のまとめ

①県レクホームページの解説準備

・トップページのデザインの検討

・ホームページ掲載内容の検討

・ホームページ作成ガイドライン

の検討

13年度の活動予定

①県レクホームページの開設

・プロバイダーへの登録

・トップページのデザイン再検討

・ホームページ掲載内容の作成

・掲載内容の取材、情報収集

・リンクのための情報収集

②ホームページ活用研修会の開催

・開設したホームページ等を使った研修会

新カリキュラム改訂版による

レクリエーション用語

ホスピタリティ・トレーニング その2

ホスピタリティ・

トレーニングの実際

自己紹介をしよう

自己紹介（基本紹介）

◎自己紹介の目的

1 自分の名前を知ってもらうこと

2 自分の人柄を知ってもらうこと

◎自己紹介は最初のスピーチ

1 ややあらたまった場で

2 一定の内容を

3 一定の時間内に

4 筋道を立てて話すこと

◎自己紹介の構成

あいさつ＋自分についての情報・

情報のクローズアップは

「場」と「立場」によって決まる

◎自分の長所を入れる

1 プラス思考で

2 自分の長所を

3 好感を持たれるように組み入

れる

※レクリエーション・インストラクター養成テキスト「やさしいレクリエーション実践」より引用

県レクだより

◆新春のつどい

日時 平成13年1月27日(土)
 会場 ホテルリッチ横浜
 一部 表彰式
 二部 懇親会、アトラクション
 来賓 日レク協会、県教育委員会
 参加者数百十七名



◆生涯スポーツ指導者講習会

日時 平成13年2月17日～18日
 会場 県立かながわ女性センター

1日目

〈シンポジウム〉

テーマ 「21世紀のレクのめざすもの」

一、市民サービス型事業のあり方

地域協会、種目団体、公認指導者代表と、生涯スポーツ推進担当者による討議。

講師 日レク協会
 浅野祥三 事務局長

現在、社会が必要としているレク運動とは、人とのふれあい、そこで体験できる新たな出発を、目にみえるものにしていくことが課題であります。

〈実技講習会〉

インディアアカ



2日目

〈チャレンジ・ザ・ゲーム〉

キャッチング・ザ・スティック
 ロープ・ジャンピング、10"
 グループ・バンブーダンス
 リング・キャッチ

平成13年度 事業予定

| | |
|-----------------------|----------|
| 【総 会】 |年2回 |
| 【理 事 会】 |年4回 |
| 【担当理事会議】 |年4回 |
| 【加盟団体代表者会議】 |年1回 |
| 【加盟団体事務局担当者会議】 |年2回 |
| 【課程認定校事務教職員合同会議】 |年2回 |
| 【委員長会議】 |年4回 |
| 《人材養成及び資格認定》 | |
| (1) 選考委員会 |年2回 |
| (2) 認定委員会 |年6回 |
| 【かながわスポ・レク大会】 |年2回 |
|(7月8日・10月14日) | |
| 【公認指導者養成講座】 |年1回 |
|(5月19日～9月29日) | |
| 【生涯スポーツ指導者講習会】 |年1回 |
|【チャレンジ・ザ・ゲーム講習会】 |年1回 |

全 国 大 会

○第55回
 「全国レクリエーション大会」
 (香川県高松市)
 平成13年10月26日(金)～28日(日)

・第14 回

「全国スポ・レク祭」(三重県)
 平成13年11月10日(土)～13日(火)
 ・秋田ワールドゲーム二〇〇一
 平成13年8月16日(木)～26日(日)
 ・生涯スポーツコンベンション
 (東京都)
 平成14年2月14日(木)～15日(金)

編集後記

三月啓蟄、二十四氣の一つであり、土の中から虫達が春を待って目を覚まして早や一ヶ月となりました。

世の中は色々な出来事が相次ぎ、私達時世の動きに注視しながら毎日を精一杯頑張らなくてはなりません。うっかりすれば風邪に負けそうになります。適度な体力づくりと心掛け二十一世紀を邁進して参りたいものです。今後共、読み易い「スコール」をめざし編集員一同頑張りたいと思います。 N・K

ボランテアの語源は、ラテン語のボランタールで、義勇兵、志願兵等の使用例が示すように、決して自己犠牲ではなく、自由・正義・勇気を表わしているのだそうです。